

# 令和5年度香川県高等学校就職問題検討会議

## 申し合わせ事項

香川労働局の調査では、県内の令和5年3月新規高等学校卒業者の就職内定率は、令和5年2月末現在98.0%と前年同月を1.3ポイント下回りましたが、概ね良好な水準です。

県内の雇用情勢は、持ち直している状況であり、令和6年3月新規高等学校卒業予定者の就職環境についても、改善傾向で推移することが見込まれます。

このような中、新規高等学校卒業予定者の就職活動の支援や、適切な就職の機会を確保するため、下記事項について申し合わせます。

### 記

## 1. 令和5年度の高校生の応募・推薦

9月30日までは、一人一社のみのお応募・推薦とする。10月1日以降、複数応募・推薦を可能とする。(現取扱いは平成27年度から適用)

※応募時に、専願か併願かを高校から求人企業へ連絡することとする。

なお、県外企業への応募については、応募する都道府県の申し合わせに従う。

## 2. 就職支援事業の積極的実施

学校、事業主団体及び行政が協力・連携し、次の事業を実施します。

- ①積極的な求人確保等(ニーズに応じた求人開拓、人材育成・職場定着等要請)
- ②就職ガイダンスの開催
  - ・面接対策等の就活ノウハウに関する講習(就職活動準備期コース)
  - ・職業選択やキャリアプランの検討、地元企業を知る機会の設定  
(キャリア形成支援期コース)
- ③職場見学を希望する学校・生徒への支援(受入れ企業情報の提供等)
- ④就職面談会の開催(県内の求人者と未内定生徒のマッチングイベント)
- ⑤ハローワークの就職支援ナビゲーター(学卒担当)  
と高校のジョブ・サポート・ティーチャー、就職支援員の連携
- ⑥定時制・通信制の生徒に対する支援
- ⑦職場定着促進に関する支援の充実
- ⑧求人企業と学校との情報交換会の開催
- ⑨離学者に対する就労支援策等の周知

## 3. キャリア教育推進・職業意識形成のための支援

生徒の社会的・職業的自立に向けた人材育成の観点による支援を行います。

- ①地元企業の高校内企業説明会の開催(生徒の地元企業への理解促進を図る)
- ②就職支援ナビゲーター(学卒担当)等による職業講話の実施